NO．695
平成31年(2019)
1/1(火)

小笠原 —OGASAWARA— 村民だより

編集・発行　小笠原村総務課
〒100－2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222
ホームページアドレス
http://www. vill. ogasawara. tokyo. jp

小笠原の花・木・鳥・魚
花　ムニンヒメツバキ　　木　タコノキ
鳥　ハハジマメグロ　　魚　アオムロ

住民基本台帳登録者数（12/1）
2,624人

	父島	母島
人口	2,162人	462人
世帯	1,221	272

11月気象状況（父島）

最高気温	28.4℃
最低気温	18.6℃
平均気温	24.1℃
平均湿度	71%
月降水量	53mm

ダム貯水率
12/25現在
父島
49.1/100
母島
71.9/100

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

小笠原村長
森下一男

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、小笠原諸島が日本へ復帰して50周年を迎えるという記念すべき年でありました。記念式典および母島記念セレモニーには、石井国土交通大臣、小池東京都知事をはじめとする多くのご来賓にご臨席を賜り、村民の皆様とともにお祝いをしたところです。また、年間を通じて行われました様々な記念事業では、各団体や関係者が力を合わせ、大いに盛り上がりを見せました。

改めて村民の皆様の郷土への誇りと愛着、そして結束力の強さに感銘を受けた次第です。

各事業にご協力いただきました関係機関および村民の皆様に、改めて深く感謝申しあげます。

さて、本年は平成最後となる年です。天皇陛下が4月30日にご退位され、皇太子殿下が5月1日ご即位され、新しい時代を迎えます。小笠原村もまた、記念事業での結束をバネに、魅力あふれる、元気で明るい未来に向けて新たな一歩を踏み出します。

次の50年に向けた最大の課題は航空路の開設です。昨年の記念式典において、小池都知事は村民の安心・安全を守る観点から飛行場建設の必要性について言及し、課題を解決しながら前に進めていく考えを示されました。村としましても、東京都の具体的な検討にこれまで以上に積極的に関わり、東京都や国、関係する方々とともに、航空路開設への道筋を見出してまいりたいと考えております。

また記念事業では、次世代を担う子供たちや若者たちの活躍を目の当たりにしました。これからも子供たちが将来への夢や希望を持ち、その実現に向けて成長し続けることができるよう、子育て支援や学校教育の重要性を改めて痛感したところです。次の50年のもう一つの大きな課題として、子育て環境や教育環境の整備・充実を着実に進めてまいります。

現行の小笠原諸島振興開発特別措置法は、この3月に期限を迎えます。現在、国による改正、延長に向けた検討作業が進められておりますが、小笠原諸島の今後の振興開発に必要不可欠なこの特別措置法が成立するよう、村としても万全を期してまいります。

硫黄島訪島事業につきましては、一昨年より係留の諸問題により上陸が叶わない状況にあるため、洋上での慰霊祭を実施してまいりました。難しい課題がありますが、一日も早く旧島民の皆様と上陸して、ゆとりある墓参と里帰りが再開できるよう、引き続き、関係機関と協力・連携して課題解決に努力してまいります。

今年は村政が確立して40周年となります。村政各分野、各事業における諸課題に一つ一つ丁寧に取り組み、村の発展に尽くしてまいりたいと、思いを新たにしているところです。

最後になりましたが、本年が皆様にとって良い年になりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

小笠原村議会議長
池田望

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様には、ご健勝にて輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、小笠原諸島日本復帰50周年の節目の年でした。先人たちが築き上げてきた歴史や伝統を振り返り、小笠原の魅力を再認識して後世に伝え生かすこと、小笠原への誇りと愛着を高め、様々な地域からこの地に集まった人々が、明るい未来に向けた魅力ある村づくりに参加することなどをテーマに、様々な事業が行われました。村民の皆様にも、多くの記念事業に参加していただいたことと思います。

その中でも、6月30日には国土交通大臣、東京都知事を始め多くのご来賓に来島いただき、返還50周年記念式典を執り行うことができました。ご出席いただいた方からは、パレードを始め村民のみんなが参加し、まさに手作りの式典に感動され、お褒めの言葉をいただきました。ここに、ご協力いただいた村民の皆様、関係機関の皆様に、深く感謝いたします。

さて、小笠原村議会では、昨年、村民の皆様の身近な課題の解決に2点取り組みました。

一点目は、大型家電配送問題です。以前は、大型家電を購入する際はインターネット販売等を利用し、廉価な配送料で入手できていたところ、大手運送会社の規格変更や配送エリアの制限などにより大型家電の入手そのものが困難になりました。そこで、村議会では大手運送会社に要望活動を行いましたが、解決には少し時間がかかることがわかったた

め、改めて小笠原海運に要望しました。その結果、村民だより（平成30年４月号）に掲載されたとおり、家庭向け大型家電については、芝浦埠頭まで家電店が配達し、海上運賃はかかるものの、芝浦から先は小笠原海運が海上輸送を行っていただけることとなりました。これにより、大型家電の入手自体は可能となりましたが、以前に比べると、配送料が高額になるため、今後はその負担軽減について取り組んでまいります。

二点目は、村民が繁忙期のおがさわら丸の乗船券を購入できない問題です。昨年８月10日東京発のおがさわら丸の乗船券が、発売初日の午前中に売り切れ、村民が購入できなかったことがわかりました。そのため、村役場の担当者に問題提起をし、改善を図るよう申し入れ、小笠原海運にも要請しました。その結果、発売初日に限っては、村民が希望する乗船日の乗船券が必ず確保できるよう、村民枠が拡大されることとなりました。

このように村民生活に密接に関わる身近な課題から、硫黄島に関わる様々な課題や飛行場開設など本土復帰50年を経ても未だに解決できない困難な課題まで、今後も関係機関や都議会議員、国会議員の方々との連携をはかりながら、その解決のため小笠原村議会は活動してまいります。

今年５月１日に平成から新しい元号へ変わります。日本中新元号で一歩を踏み出す年です。そして小笠原村においても日本復帰51年目、新たな50年に向けて小笠原創造のスタートの年にしたいと願っています。皆様のさらなるご協力をお願いいたします。

最後に、本年が小笠原村と村民の皆様にとって、一層の飛躍と素晴らしい年でありますようご多幸とご健勝をお祈りいたします。

小笠原村教育委員会教育長

松本　隆

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、小笠原諸島返還50周年、そして小笠原小学校、小笠原中学校開校50周年の年でした。これまでの50年を振り返り、さらにそれ以前の苦難と繁栄の時代に思いを馳せると、歴史は出来事の続きではなく、人と人の絆で紡がれていることがわかりました。とりわけ小学生、中学生、高校生、村の子供たちが輝くことが村に勢いを生み出していました。節目の年から新しいステージに立って、村の子供たちの活力に支えられて明るい未来が志向できる予感がします。

子供たちが、明るく生き生きとしているのは、この社会が自分を必要としていることを実感しているときだと、私は考えています。そのために、まず、社会に貢献する経験を通して、自己有用感を育むことが大切です。村立学校では、平成27年度から、道徳教育を核にして、生き方についての考えを深め、社会の一員としての自己の価値を高める学習を進めています。

これからは、生涯にわたり主体的に学習する姿勢が、ますます大切な時代になるといわれています。この対応のために、現在各学校では様々な取り組みを進めています。まず、主体的に学習する基盤として学習習慣の確立を目指しています。地域社会の皆様も、子供たちの学習に向かう姿勢の形成に応援をお願いします。

これから学校教育には、教科外国語やプログラミング教育が加わり、各教科にも多岐にわたる内容が盛り込まれます。これまでの時間割では、はみ出してしまいそうです。各学校でその対応を検討している最中です。すでに試験的に対応を始めた他の自治体では、土曜授業や夏休みの短縮などを進めています。学校教育が大きく動き始めている中、学校は新しい教育の構築を進めています。教育委員会もこの激動に対応できる環境の整備を進めていきます。

最後になりましたが、本年が村民の皆様にとりまして幸多い年となりますよう祈念し、年頭の御挨拶とさせていただきます。

小笠原村消防団長

赤石一昌

新年、あけましておめでとうございます。

小笠原村消防団を代表し、心よりお祝い申し上げます。また、村民のみなさまには常日頃より消防団の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、小笠原村消防団は、結団50年の記念の年を迎えます。米国より返還された翌年４月に小笠原消防団が父島に発足しました。その５年後、母島に母島分団が設置されました。まさに村のあゆみと歩幅をそろえるように、歴史を重ねてまいりました。

今日まで、幸いなことに大きな火災が数えるほどでしかなく、また、津波や台風の襲来といった、比較的多く見られる災害も、皆さまひとりひとりの防火・防災意識の高さから、減災ができていると、日々感謝をしております。

皆さまからのご恩顧をえて、この節目の年を無事に迎えられることを、大変嬉しく、またありがたく思っております。

一昨年の記憶も新しいところではありますが、特に父島は渇水状況にあります。渇水時は、山林が乾燥し、林野火災の危険性が高まります。また、その後の雨天時には土砂災害の危機にも考慮しなくてはなりません。

我々は、日々の訓練で技術の向上を図り、また、大きな災害にならぬよう、周りを注視し、消防団活動を行っております。

さて、皆さまご存知のとおり、小笠原村には、消防署がございません。

団員は、それぞれの稼業・生業のかたわら、本土より一千キロはなれた小笠原村の防火防災の一翼を担っております。小笠原という土地柄、不発弾処理による警戒や観光客の遭難救助など、ほかの地域とは異なる出動も多くございます。これからも、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

結びに本年も相変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げ、また、今年も平穏無事な年となることを祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

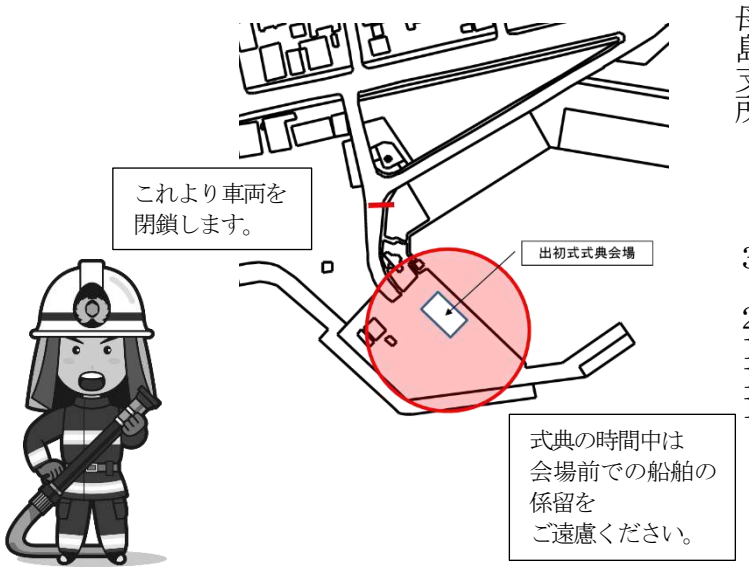
出初式のおしらせ

平成31年出初式を行います。放水練習や消防車の体験乗車も行いますので、団員の晴れ姿をどうぞご覧ください。

◎母島分団出初式
【日時】１月９日（水）午前10時30分～
【場所】母島沖港　野積場（大岸壁）

◎小笠原村消防団出初式
【日時】１月14日（月）午前９時～
【場所】二見港　第一物揚場（青灯台）
※なお父島会場では、安全確保のため車両規制と船舶係留について、ご理解とご協力をお願いします。
　また父島では、12日（土）に消防訓練を実施する予定です。皆さまの安全確保に努め実施します。

●問合せ先
総務課総務係　２―３１１１
母島支所　３―２１１１



東京都交響楽団小笠原公演

東京都交響楽団メンバーによる弦楽四重奏とソプラノの小笠原公演を開催します。お誘い合わせのうえご来場ください。
※お子様をお連れの方も入場できます。あらかじめご了承ください。

【父島】
《日時》１月14日（月）
《開場》午後６時30分
《開演》午後７時
《会場》地域福祉センターホール

【母島】
《日時》１月15日（火）
《開場》午後６時30分
《開演》午後７時
《会場》母島小中学校体育館

【出演】
ヴァイオリン　海和　伸子、安達　優希
ヴィオラ　南山　華央倫
チェロ　小林　幸太郎
ソプラノ　倉本　絵里

【曲目】メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲第１番 変ホ長調 より／小嶋登(作詞)、坂本浩美(作曲)：旅立ちの日に／大野克彦：『名探偵コナン』ほか
（曲目や出演者は変更する場合があります）

●問合せ先　教育委員会　２―３１１７

小笠原小学校　学校公開・道徳授業地区公開講座

保護者・地域の方のご来校をお待ちしています。

【公開日・時程】
１月19日（土）
○授業公開
《朝の活動》午前８時～
《１時間目》午前８時25分～９時10分
　各教室で授業
《２時間目》午前９時20分～10時５分
　各学級で授業（低学年…道徳授業）
《３時間目》午前10時25分～11時10分
　各学級で授業（高学年…道徳授業）
《４時間目》午前11時20分～昼の12時５分
　道徳地区公開講座
【テーマ】『相互理解、寛容』
【講師】池田　恒平氏

●問合せ先
小笠原小学校　２―２０１２

小笠原中学校　学校公開・道徳授業地区公開講座

平成30年度小笠原中学校道徳授業地区公開講座を実施します。
　小笠原中学校では、「豊かな心を育み、自ら考え実践する意識を高める道徳教育」を年間テーマとして、全校体制で取り組んでいます。
　保護者・卒業生・地域の皆様方のご参観をお待ちしています。

【学校公開】
《日程》１月30日（水）～２月２日（土）
○授業等の公開　午前８時（朝読書）～午後６時（部活動終了）
※授業は午前８時20分～昼の12時10分・午後１時30分～３時20分）
※全期間を通じて、校舎内では「作品の展示」を行っております。

【道徳授業地区公開講座】
《日程》２月２日（土）
○１～２校時は平常授業
（午前８時20分～午前10時10分）
○３校時　道徳授業地区公開
（午前10時20分～午前11時10分）
○意見交換会
（午前11時30分～昼の12時20分）
【その他】
○車での来校はご遠慮ください。
○上履きをお持ちください。

●問合せ先　小笠原中学校　２―２５０２

母島小中学校　学校公開・学習発表会

母島小中学校では、学校公開および学習発表会を行います。ぜひ、ご参観ください。

【日時】１月27日（日）午前８時15分～午後５時
※保育園の作品は午後４時まで
《授業公開》１～４校時（午前８時15分～昼の12時15分）
５，６校時は作品鑑賞となります。
②小学校「総合的な学習の時間」発表２校時（午前９時15分～10時）

【場所】母島小中学校　体育館
※学習発表会では、本校児童生徒の作品の他、保育園、ＰＴＡ、地域の方々、小笠原小学校、小笠原中学校（協同作品）、小笠原高校のみなさんの作品も出展します。
●問合せ先
母島小中学校　３―２１８１～２

村営バスの一部運休

1月20日（日）は、ロードレース大会開催のため、村営バスは次の便を運休します。

◎扇浦線
午前9時40分　村役場前発
午前10時　小港海岸着

午前10時5分　小港海岸発
午前10時25分　村役場前着
◎循環線
午前10時45分　村役場前発
午前11時　村役場前着

ロードレース大会が延期となった場合、20日（日）は通常の休日ダイヤで運行し、1月27日（日）に運休します。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
●問合せ先　村営バス営業所　２―３９８８
産業観光課　２―３１１４

行政相談所の開設

【実施日程】1月24日（木）
【実施時間】午後7時～午後9時
【実施場所】福祉センター
【行政相談委員】
総務大臣委嘱小笠原地区担当　山田捷夫
《住所》小笠原村父島字奥村
《電話》０９０―７１７３―６７６８
※予約の必要はありません
●問合せ先　村民課住民係　２―３１１３

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。
【相談内容】無料一般相談
【実施日程】1月25日（金）
【実施時間】午前10時～正午
（1件あたり概ね20分枠）
相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。
●事前予約受付番号
第二東京弁護士会法律相談センター
０３―３５９２―１８５５
●当日相談電話番号
０３―３５８１―２４０７

父島保育園 園児募集・申込期間について

平成31年度の父島保育園の入園児（平成31年4月入園）の申込用紙受付期間は次の通りです。

【申込期間および用紙配布について】
2月6日（水）～2月20日（水）
※2月5日（火）の入所説明会会場でも用紙配布を行います。
※在園児で引き続き入園を希望される方も申し込みが必要です。
【申込(入園)資格】
《契約児》
平成31年4月1日現在、満2歳から小学校入学前までの幼児（平成25年4月2日生まれから平成29年4月1日生まれまで）で、保護者の労働・疾病等の理由により『保育に欠ける』と認められる幼児。
※労働条件目安　1週間で5日、1日4時間以上の就労
※アレルギー等がある幼児は、お早めに父島保育園までご相談ください。
《就学前保育児》
がじゅまる組（5歳児）、やし組（4歳児）入所予定の幼児。（ただし、やし組入所予定の幼児については、総定員60名の範囲内で受け入れます。）
【入園説明会について】
2月5日（火）午後6時30分から、保育園において入園説明会を実施します。申込書類の説明・配布等を行いますので、ご参加ください。
●申込・問合せ先
村民課福祉係　２―３９３９

母島保育園 園児募集・申込期間について

【申込(入園)資格】
《契約児》
平成31年4月1日現在、満3歳から小学校入学前までの園児（平成25年4月2日生まれ～平成28年4月1日生まれ）で、保護者の労働・疾病などの理由により『保育に欠ける』と認められる幼児
《就学前保育児》
定員に余裕がある場合は、契約児以外の幼児で平成25年4月2日生まれ～平成28年4月1日生まれの幼児
【申込用紙配布・受付期間】
2月12日（火）～22日（金）
※在園児で引き続き入園を希望される方も新たに申請が必要です
【説明会】
《日時》2月8日（金）午後7時～
《場所》母島保育園
●申込・問合せ先
母島支所庶務係　３―２１１１

東京都受験生チャレンジ支援貸付事業

受験生チャレンジ支援貸付事業は、高校や大学などの受験料、受験に係る交通費・宿泊費、学習塾受講料などの費用について貸付を行うことにより、一定所得以下の世帯の子供への支援を目的としたものです。貸付金は貸付対象の学校に入学した場合、申請により返済が免除されます。

【貸付金の内容（金額は上限額）】
①受験料貸付金
　中学3年生　27，400円
　高校3年生　80，000円
②交通費等貸付金
　往復交通費　84，000円
　宿泊費　30，000円（3泊まで）
③学習塾受講料貸付金　200，000円

【貸付要件】
　次の全てに該当する方がご利用できます。
①世帯の生計中心者（20歳以上）であること
②課税所得または総収入金額が一定以下であること
③預貯金等資産の保有額が世帯で600万円以下であること
④土地・建物を所有していないこと（現在居住している場所は除く）
⑤都内に引き続き1年以上在住していること
⑥生活保護受給世帯でないこと
⑦同一世帯ではない連帯保証人（1名）が確保できること等

【申込期限】
　申込書の提出期限は2月19日（火）東京都社会福祉協議会到着分までです。小笠原村は、船便の関係で提出までに時間を要しますので、必要書類に不備がありますと申請できませんので、できるだけお早めにご提出ください。

●問合せ先　村民課福祉係　2―3939

固定資産税の減免

　次に該当する場合、固定資産税の減免を受けられる場合があります。

【要件】
①貧困により生活保護の扶助などを受ける者が所有する固定資産
②公益のために直接専用する固定資産（私道、公民館、公園、福祉利用、学校教育など公共の用に供する施設および用地、公共団体などに無償で貸し付けている資産など）
③村の全部または一部にわたる災害、もしくは火災などにより著しく減じた固定資産
④住宅のバリアフリー改修に係る固定資産
⑤住宅耐震改修に係る固定資産
⑥認定長期優良住宅に係る固定資産
⑦熱損失防止（省エネ）改修住宅に伴う固定資産

【申請場所】
《父島》財政課税務係
《母島》母島支所庶務係

【申請期限】固定資産税の納付期限まで
※②「公益のために直接専用する固定資産」の減免については、1月4日（金）～1月31日（木）まで

●問合せ先　財政課税務係　2―3112

償却資産の申告

　平成31年度の償却資産の申告期限は、1月31日（木）です。
　固定資産税の対象となる資産のうち償却資産については、その所有者が毎年1月1日現在の所有状況などを、その資産の所在地の市町村長に申告しなければなりません。
　償却資産とは、土地・家屋以外の事業の用に供することができる資産で、所得税・法人税の確定申告で減価償却の対象となる資産ですが、次のような資産も申告の対象となりますのでご注意ください。

・建物の賃借人が施工した建物附属設備
・償却済の資産だが事業用に供している
・簿外資産（補助金で取得した資産など）
・未稼働資産
・他人にリースしている資産など

　なお、次の方は村役場税務係または母島支所までご連絡ください。
○平成30年中に事業を開始された方
○事業を行っている方で、申告書が送付されていない方
○減少資産用や増加・全資産用の申告書が不足する場合
○耐用年数など、その他ご不明な点がある場合

●問合せ先　財政課税務係　2―3112

国税の申告はe―Tｅｘをご利用ください

　国税（所得税・消費税・贈与税）の申告は、次の方法により作成・提出してください。
①自宅やオフィスのPC、スマートフォンより、e-Taxを利用して電子申告（データ送信）する（事前の準備が必要）
②税務署・税理士による「島嶼地区無料出張相談」を利用し、申告書を作成・提出する
③国税庁のHP内の「確定申告書等作成コーナー」を利用し、自宅のPCなどで申告書を作成・印刷して、書面で提出する
④「所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き」や、国税庁HPの「確定申告期に多いお問合せ事項Q&A」などを参考にして、手書きで自書作成し、書面で提出する
⑤税理士に作成・提出を依頼する

　国税庁では、「所得税および復興特別所得税」や「個人事業者の消費税および地方消費税」の確定申告、「贈与税」の申告の際に、e-Tax（国税電子申告・納税システム）を、多くの方々に利用していただけるよう、ご案内しています（①の方法）。

【e-Taxの利用可能時間】
　月～金曜日の午前8時30分～午前0時
（祝日および12月29日～1月3日を除く。確定申告期間中には、メンテナンス時間を除き、全日・24時間利用可能です。）

　1月上旬には、「確定申告書等作成コーナー」が「平成30年分」に更新されます。ここから、画面の案内にしたがって金額などを入力することで所得税の申告書や青色申告決算書などを作成することができ、印刷すればそのまま提出することができます。また、こ

こで作成した所得税の決算書データを利用することで、消費税（一般課税）の確定申告も作成することができます（③の方法）。

④の方法では、おもな申告関係の用紙を、村役場でも設置しております（税務署の発送が1月中旬予定ということですので、ドック明けの2月の初便で届き、以降、村の窓口で配布可能となる予定です）。なお、「確定申告書等作成コーナー」では、申告書や届出書などの用紙や記載例、手引きなどを取得できます。

税務署から「確定申告のお知らせ」が送付されている方で、書面で作成・提出される場合には、そのお知らせをもとに、申告に必要な用紙を村窓口などで取得してください。

「確定申告のお知らせ」の内容に疑問がある場合や、自分が「どんな申告をすればいいかわからない」「どの用紙を使用すればいいのかわからない」などの疑問・ご質問がある場合は、芝税務署にお問い合わせください。なお、申告時期が近くなりますと税務署の電話はつながりにくくなります。お早目のご準備をお願いします。

なお、1月中旬から申告期間中に、内地に上京される場合には、最寄りの税務署でも用紙の取得が可能です。芝税務署では、相談から、申告・納付まで可能です。

○現在、国税庁のHP内に「平成30年分 確定申告特集【準備編】」を開設中です。確定申告に関する情報や事前の準備情報が確認できます。また、国税庁HP内の「タックスアンサー」や「確定申告期に多いお問合せ事項Q&A」もご参照ください。なお、電話でも国税に関する一般的な質問から個別の相談ができます（月～金曜日の午前8時30分から午後5時まで）。

芝税務署　03―3455―0551

（自動音声案内に従い番号を押してください）

○医療費控除について

・「医療費控除の明細書」の作成・添付が必要です（「領収書」提出不要）。また、医療保険者から交付される「医療費通知」を添付すると、その内容について「医療費控除の明細書」の記入を省略できます。

・セルフメディケーション税制（特例）と、従来の医療費控除との、選択適用が可能です。

詳しくは、「平成30年分 確定申告特集【準備編】」などをご確認ください。

○芝税務署・東京税理士会による出張申告相談会が、父島：2月21日（木）午後～、母島：2月28日（木）～の開催予定です（②の方法）。

この相談会は、税務署の窓口の無い村内で、直接税務署や専門家に相談できる唯一の機会ですので、国税の申告や届出の相談、疑問のある方は、ぜひご活用ください。お早目に準備を行い、必要なものがそろっていれば、相談会で申告書の作成・提出まで完了します。また、会場内のパソコン（e-Tax）を利用することで、書く・計算する必要が無いので、給与所得者の還付申告にも便利です。事業者などで、これからe-Taxの利用（電子申告）を検討されている方などの具体的な説明や操作方法などの指導も可能です。

国税の確定申告や、税務署・税理士による相談会の開催日程などについては、来月号（2月号）の村民だよりをご覧ください。

確定申告書類作成コーナー　e-Tax

●問合せ先　芝税務署　03―3455―0551

具体的なご相談、個別の届出や申告について、届出や申告した内容の確認などは、自動音声案内に従い「2」を押し、電話交換手に「個人課税1部門」につなぐようお伝えください。

財政課税務係　2―3112

年金受給者へのお知らせ

日本年金機構から支払う年金を受給している方には、公的年金等の源泉徴収票を平成31年1月中旬から下旬にかけてお届けします。

なお、65歳未満の方でその年の支払額が108万円未満の方や、65歳以上の方で158万円未満の方、及び「障害年金」や「遺族年金」については非課税ですので、源泉徴収票の送付はありません。

また、源泉徴収票を紛失された場合は再交付ができますので、『ねんきんダイヤル』（0570―05―1165）までお申し出ください。

●問合せ先　村民課住民係　2―3113

宝くじの助成金でイベント用テントなどを整備しました（父島）

宝くじの普及広報を目的とする（一財）自治総合センターのコミュニティ助成事業により、イベント用テント、テーブル、照明機器、無線機器などを整備しました。これらの備品は、イベント協議会が管理し、サマーフェスティバルや返還祭などの地域コミュニティ活動に役立てられます。

●問合せ先
小笠原イベント協議会　2―2587
総務課企画政策室　2―3111

ポンコツ車等の島外搬出

ポンコツ車（使用済自動車・バイク・タイヤ）の島外搬出は、共勝丸の運航ごとに調整を行っており、事前の申込みが必要です。申込み受付は随時行っていますが、年度末は込み合いますので、年度内の搬出を希望される方は、お早めの申込みをお願いします。

なお、使用済自動車については海上輸送費の8割が公益財団法人自動車リサイクル促進センターより補助されています。

●申込み・問合せ先
建設水道課　2―3115
母島支所庶務係　3―2111

村長出張報告

出張期間：11月17日～12月5日
・全国町村長大会
・全国治水砂防促進大会
・東京都砂防協会要望活動
・島嶼町村会会議
・島嶼町村一部事務組合会議
・島しょ地域保健医療協議会
・国保連合会理事会
・小笠原協会記念講演会出席
・東京フィルメックス映画祭出席
・硫黄島係留ブイ打合せ
・関係機関挨拶
等

小笠原村農業委員会委員候補者の募集

農業委員は、推薦・応募による候補者の中から村長が任命します。
平成31年4月30日で現委員の任期が満了しますので、次期農業委員の候補者を募集します。

【募集定員】
8名
【任期】
平成31年5月1日～平成34年4月30日
【農業委員の要件】
農業に識見を有し、農地利用の推進などの農業委員の職務を適切に行うことができる方。
※農業委員会の事務に関し利害関係を有しない方を委員に含む必要があります。
【推薦・応募の方法】
①村内の農業者等3名以上の連名による推薦
②農業者団体等からの推薦
③一般応募

推薦・応募する方は、推薦書・応募申請書を、産業観光課または母島支所へ提出してください。
【募集期間】1月15日～2月12日
【その他】
農業委員の職務内容・報酬、推薦・応募の方法、その他詳細についてはお問い合わせください。
●問合せ先
小笠原村産業観光課　2―3114

小笠原村職員募集

小笠原村職員募集

職種	募集人数	年齢要件	資格等	採用時期	申込締切	試験日
一般事務	1名	昭和59年4月2日～平成9年4月1日生まれ（大卒） 平成9年4月2日～平成13年4月1日生まれ（高卒）	―	平成31年4月以降	平成31年1月31日	平成31年2月1次10日・2次24日
技術（建築）	1名	昭和48年4月2日～平成9年4月1日生まれ（大卒） 平成9年4月2日～平成13年4月1日生まれ（高卒）	―	平成31年4月以降	平成31年1月31日	平成31年2月1次10日・2次24日
介護福祉士	1名	昭和35年4月2日以降生まれ	介護福祉士	平成31年3月以降	平成31年1月24日	平成31年2月7日
任期付看護師	1名	―	看護師免許 小児科・療育分野での業務経験のある方	平成31年4月以降	随時	随時

任期付看護師の任期は2020年3月31日までとなります。
詳しくは試験要項をご覧ください。要項は、村ホームページに掲載しています。
問合せ先　総務課総務係２－３１１１

小笠原小学校・母島小学校非常勤職員の募集

【職種および採用人員】
特別支援教育補助員　若干名
【業務内容】
小笠原小学校・母島小学校の特別支援教育の補助業務
【期間】平成31年4月1日～平成32年3月31日
【勤務日時】月曜日～金曜日
午前7時45分～午後4時15分
（週29時間以内）
※時間等応相談
【時間給】
1，360円（資格有）
1，090円（資格無）
【応募資格】村内に在住する方
【選考方法】書類・面接試験
【申込期限】1月31日（木）
●申込・問合せ先
教育委員会事務局　2―3117

亜熱帯農業センター非常勤職員の募集

【採用職種】亜熱帯農業センター農芸員
【採用予定人数】1名程度
【職務内容】農業関係の試験研究に必要な圃場管理、実験等の補助、農業機械の運転・操作等
【勤務予定先】亜熱帯農業センター
【任期】平成31年4月1日～平成32年3月31日
※再度任用（任期1年）の可能性があります。（連続4回まで）
【申込方法】持参または郵送（簡易書留）
【その他】詳細は小笠原支庁ホームページに掲載する募集要項をご覧ください。（提出書類をダウンロード出来ます。）
●申込・問合せ先
小笠原支庁総務課　2―2121

東京都職員（海技）の募集

詳細は小笠原支庁ホームページに掲載する募集要項をご覧ください。（提出書類をダウンロード出来ます。）
【採用職種】海技
【職務内容】漁業調査指導船「興洋」の機関業務等
【勤務場所】小笠原支庁産業課水産センター
【採用予定人数】1名
【受験資格】平成31年4月1日現在、18歳以上40歳未満で、五級海技士（機関）以上を有する者
【採用予定日】平成31年4月1日
●申込・問合せ先
小笠原支庁総務課　2―2121

ぎんねむ寮食事賄委託の契約者募集

小笠原高校では、母島に住所を有する生徒の寄宿舎（ぎんねむ寮）で、寮生のために食事賄を請け負っていただける方を募集します。※ただし、父島に自ら住居を確保できる方に限る。
【契約内容】
1日3食、若干名の食事賄を1年間を通じて提供できること。ただし、高校の春季・夏季・冬季休業中は除く。（アレルギー対応有り。）

【契約期間】
平成31年4月1日～平成32年3月31日まで
【応募期間】
平成31年1月4日（金）～1月18日（金）
●問合せ先　小笠原高校　2―2346

社会福祉協議会 事務職員募集

【職種】事務職※年度契約、更新あり。正職員登用の可能性あり。
【応募資格】普通自動車免許（AT限定可）を有する者
【勤務地】母島（母島村民会館）
【募集人数】1名
【採用予定日】4月1日以降
【会場および試験日】法人事務局（父島）または小笠原村連絡事務所（竹芝）にて3月中実施予定
【申込締切】2月28日（木）必着
履歴書、在職証明書を郵送または持参してください。
●問合せ先
小笠原村社会福祉協議会　2―2486

小笠原村人事異動

【退職者】≪　≫内は旧所属
12月31日付
喜來　知世（介護福祉士）≪医療課診療所係（太陽の郷）≫

官公署等のコーナー

小笠原警察署からのお願い

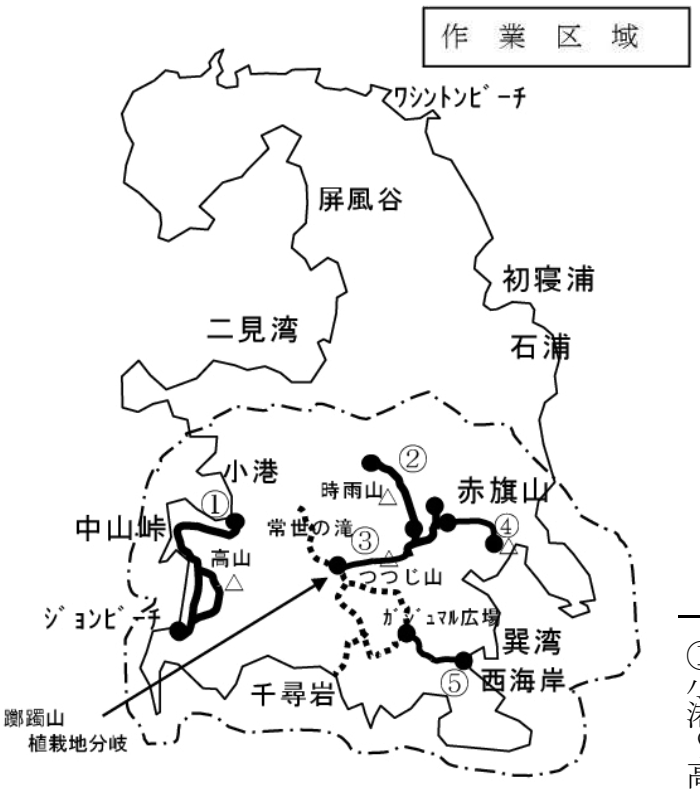
1月10日は、「110番の日」です。みなさんが突然、事件・事故に遭ったときや目撃したときは、まずは落ち着いて「いつ・どこで・何があったか」をあせらず・あわてず110番通報してください。
各種手続きの問合せ・相談があるときは、警察相談ダイヤル「#9110」または、小笠原警察署までお電話ください。
●問合せ先　小笠原警察署　2―2110

母島巡回労働相談

【日時】1月9日（水）午後5時～6時
【場所】母島村民会館　2階会議室
【相談内容】
○労働条件（労働時間、安全衛生、賃金、離職、解雇など）
○求人求職（求人・求職申込など）
○労災保険（加入、労災給付など）
○雇用保険（加入、失業給付など）
※当日、都合が悪く来館できないという方等は、電話による相談も可能です。
●問合せ先
小笠原総合事務所　2―2102

銃器による父島のノヤギ排除及び排除に伴う国有林指定ルートの通行止めについて

東京都では、父島の植生回復を図るため、銃器によるノヤギの排除作業を左記の日程において行います。本事業の実施に伴い、安全確保のため、国有林指定ルートおよび遊歩道を通行止めにいたします。作業当日は、通行止めとなったルートには立ち入らないでください。ご理解とご協力を、よろしくお願いします。
【作業時間】午前7時～午後3時
【作業区域】ワシントンビーチから巽湾側に小港岬までの沿岸とその周辺山域（住宅地及び東平サンクチュアリを除く。別図参照）
1月28日（月）・30日（水）・31日（木）予備日



【作業日程及び通行止めルート】
1月11日（金）
①小港～高山・ジョンビーチ方面遊歩道
1月17日（木）
①小港～高山・ジョンビーチ方面遊歩道
1月18日（金）
②時雨山方面指定ルート
③つつじ山方面指定ルート
④赤旗山方面指定ルート
1月21日（月）
②時雨山方面指定ルート
③つつじ山方面指定ルート
④赤旗山方面指定ルート
1月23日（水）
⑤ガジュマル広場～西海岸
1月24日（木）
②時雨山方面指定ルート
③つつじ山方面指定ルート
④赤旗山方面指定ルート
1月25日（金）
①小港～高山・ジョンビーチ方面遊歩道

●問合せ先
小笠原支庁土木課自然環境担当2―2167

健康・保健のコーナー

定期予防接種

【父島】
《日時》1月10日（木）午後2時30分～4時
《場所》小笠原村診療所
【母島】
《日時》1月10日（木）午後3時30分～4時
《場所》母島診療所

○接種可能予防接種（予約不要）
・ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、四種混合ワクチン、BCGワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチン、日本脳炎ワクチン、B型肝炎ワクチン・ポリオワクチン（追加接種のみ）、三種混合ワクチン（追加接種のみ）

●問合せ先　村民課福祉係　2―3939

乳幼児健診・歯科健診（父島）

対象者の方には、個別通知をします。6歳未満の乳幼児で健診を希望される方、計測のみを希望の方は、お手数ですが、事前に電話での予約をお願いします。当日受診できない方はご連絡ください。

【対象者】4か月、7か月、10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳の乳幼児
【日時】1月17日（木）午後2時～3時30分
【場所】地域福祉センター2階会議室

●問合せ先　村民課福祉係　2―3939

乳幼児計測会（母島）

お子さまの発育を一緒に確かめませんか？当日は身長・体重等の測定を行います。母子手帳をご持参ください。事前予約は不要です。

【対象者】0歳～6歳の乳幼児
【日時】1月7日（月）午前10時～10時30分
【場所】母島診療所2階カンファレンスルーム

●問合せ先　村民課福祉係　2―3939

ヘルスアップ教室（父島）

気持ちよく体を動かしてみませんか？

【対象者】20歳以上の方※医師から運動をとめられている方はご相談ください。
【日時】1月16日（水）午前9時30分～11時30分
【集合場所】地域福祉センター　入口
【内容】ウォーキング
【持ち物】運動靴、タオル、飲み物
※雨天の場合は、室内でストレッチや体幹運動などを実施いたします。

●問合せ先　村民課福祉係　2―3939

小笠原村健康診断　結果説明会・健康相談

昨年11月に実施した健康診断の結果について、12月末頃に元氣プラザから郵送で個別返却しています。健診は受けただけでは効果はありません。必ず結果を確認して、ご自分の体の声に耳を傾けてください。結果を確認し、必要な方は早めの受診をしましょう。

事前予約は不要です。

※職域健診・協会けんぽの方の結果報告については、事業者に直接送付されます。結果説明・健康相談は受けられますので、是非ご参加ください。

【父島】
《日時》
1月9日（水）午後1時30分～午後5時30分
1月10日（木）午前9時～正午、午後6時30分～午後8時
《場所》地域福祉センター　大会議室
【母島】
《日時》
1月7日（月）午後6時30分～午後8時
1月8日（火）午前8時～11時
《場所》母島支所　大広間
【持ち物】健康診断結果報告書

●問合せ先　村民課福祉係　2―3939

育児学級（親子ヨガ教室・父島）

今年度から新しく親子ヨガ教室を父島にて行います。ヨガインストラクターさんに教わりながら、お子さんと一緒にヨガを行います。事前に予約をお願いします。

【日時】1月21日（月）午前9時30分～10時30分（全て親子ヨガ）
【対象】お座り前までのお子様と保護者
午前10時45分～11時45分（前半親子ヨガ・後半親ヨガ）
【対象】お座りが出来るお子様と保護者
【集合場所】地域福祉センター　大会議室
【持ち物】飲み物、タオル、締め付けない楽な服装（ヨガマットをお持ちの方はご持参ください。）

●予約・問合せ先
村民課福祉係　2―3939

1月の運賃等をお知らせします。翌月以降または、掲載にない料金は直接営業所2―2111まで、お問い合わせください。

※（　）内は変動調整額となります。

予約した乗船券は、出港前日までに現金またはカードで、窓口でお支払いください。

乗船券は、日にちに余裕を持ってご予約・購入をお願いします。

1月の燃料油価格変動調整金

単位：円

おがさわら丸

旅客運賃

等級	大人	学生	小人
1等	52,980 (+4,380)	45,330 (+3,750)	26,490 (+2,190)
特2等寝台	38,260 (+3,160)	30,610 (+2,530)	19,130 (+1,580)
2等寝台	28,830 (+2,380)	23,070 (+1,910)	14,420 (+1,190)
2等和室	25,300 (+2,090)	20,240 (+1,670)	12,650 (+1,040)
等級	村民	村民小人	身障者
1等	43,420 (+3,590)	21,710 (+1,790)	26,490 (+2,190)
特2等寝台	28,700 (+2,370)	14,350 (+1,180)	19,130 (+1,580)
2等寝台	21,630 (+1,790)	10,820 (+900)	14,420 (+1,190)
2等和室	18,980 (+1,570)	9,490 (+780)	12,650 (+1,040)

貨物運賃

1等品	16,576 (+938)
2等品	15,431 (+873)
3等品	14,196 (+804)
小口 0.1t以下	1,661 (+94)
小口 0.075t以下	1,236 (+70)

小笠原海運㈱　03（3451）5171

ははじま丸

旅客運賃

等級	大人	小人
2等	4,640 (+760)	2,320 (+380)
村民割引 2等往復	5,570 (+910)	2,790 (+460)
等級	A(6名用)	B(4名用)
特別室	5,000	3,000

貨物運賃

1等品	9,264 (+970)
2等品	8,686 (+910)
3等品	8,107 (+849)
小口 0.1t以下	928 (+97)
小口 0.075t以下	699 (+73)

伊豆諸島開発㈱　03（3455）3090

おがさわら丸 ドック期間中の郵便物

おがさわら丸ドック期間中の郵便物は、共勝丸で一回輸送する予定です。

郵便物を積載する共勝丸の船便や受付締切時間などは、小笠原郵便局および母島簡易郵便局に掲示しますのでご確認ください。

但し、海況などにより、運航が変更される場合もありますので、ご注意ください。

なお、共勝丸での郵便では、チルド郵便物の取扱いはいたしません。

●問合せ先
小笠原郵便局　2―2101
母島簡易郵便局　3―2332

ははじま丸ドック中の代船運航

ははじま丸は1月9日（水）～2月8日（金）までの期間、ドック入りします。この期間の代船として、ゆり丸（469トン、定員115名）を運行します。

なお、気象状況によっては、運航期間が変更となる場合があります。

また、父島～母島間の所要時間は、2時間20分となります。

●問合せ先
伊豆諸島開発㈱
父島代理店　2―2111
母島代理店　3―2331

小笠原海運創立50周年記念 おが丸タオルプレゼント

受領方法など、詳しくは島内掲示板もしくは各戸配布する引換券付チラシをご確認ください。

【期間】1月7日～2月1日
【場所】
《父島》小笠原海運父島営業所窓口
《母島》母島農協窓口
【対象】平成30年11月時に小笠原村に住民登録している方
【受領時に必要な物】
チラシ（引換券）および全員分の住所証明ができるもの
※おがさわら丸搭乗券購入の際に必要になるもの（免許証、住民カード等）と同様

●問合せ先
小笠原海運父島営業所　2―2111

ギャラクティック・キッズ開催

第61回「特別編・日食！その1」

今年は部分日食が、1月6日と12月26日に起こるよ！その1回目を、好きな時間に来て見てみてね。ただし、太陽を直接目で見ないこと！

【日時】1月6日（日）午前8時50分～11時
【内容】お好きな時間に来て、望遠鏡で投影された太陽や、太陽観測メガネで見た太陽を、観察してみてください。
【対象者】一般
【場所】大神山公園（お祭り広場）
【参加費】無料
【申込】事前申込不要

●問合せ先　国立天文台内　2―7333

福祉バザーの開催

福祉バザーを開催します。出店者および寄付物品を募集します。

食品の出店は、1月7日（月）までに申し込んでください。委託販売も行います。

またフリーマーケットを同時開催します。（申込不要、当日9時から準備可、売上の一部のご寄付をお願いします。）

【日時】1月12日（土）午前11時～午後2時
【場所】地域福祉センター

●問合せ先
小笠原村社会福祉協議会　2―2486

母島　小笠原凧作り方教室

小笠原凧の作り方教室を、母島で実施します。

【日時】
1月18日（金）午後5時～8時30分
1月19日（土）午前9時～8時30分
1月20日（日）午前9時～正午
※3日間連続での実施ですが、一部参加できない方は、日程調整を行いますので、ご連絡ください。
【場所】母島村民会館　体育館
【対象者】小学1年生～　大人も参加できます。※火を使用します。
小学2年生以下の方は、保護者同伴で参加

できます。
【定数】20名
【参加費】８００円（材料費・保険代）
【持ち物】参加費・雑巾・水筒・汚れても良い服
【申込方法】村民会館受付にある申込箱に申込用紙を入れてください。
【申込期間】1月4日～11日
※お手伝いしていただけるスタッフを募集しています。

●問合せ先　小笠原凧保存会　森本
０９０―１４６１―１２９３

税務相談会のお知らせ

商工会では、税理士を招き小規模事業者対象に税務相談会を開催します。税金について疑問、質問のある方はお気軽にご相談ください。
なお、予約制ですので、事前にお申込みください。

【持ち物】
○税務署から送られてきた書類
○平成30年中の売上や経費をまとめたもの
○29・30年に提出した確定申告書・消費税申告書・決算書等の控え
◎母島
【日時】2月3日（日）午後7時～9時
4日（月）午前9時～正午、
午後2時～4時
【場所】母島村民会館　2階会議室
◎父島
【日時】2月7日(木)・8日(金)・11日(月)
午前9時～正午
午後2時～4時
【場所】Bしっぷ　2階会議室

●申込・問合せ先　商工会　2―2666

消費税講習会のお知らせ

～消費税率の改定と事業者の注意点～

本年10月1日より、消費税が10パーセントに改定されます。
今回の改正は、軽減税率といって消費税が8パーセントに据え置かれるものもあり、複雑です。
事業者の方々は、9月までの8パーセントの税率の取引と、10月以降の10パーセントの取引、軽減税率の8パーセントの取引を区分して経理する必要があります。
どのような帳簿の記録が必要になるのか、事前に学習しておきましょう。その他、税率が変わる時の注意点について、税理士がお話します。また、個別の質問も受け付けます。
※予約制ですので、事前にお申し込みください。

【講師】諫山明子先生　税理士法人いさやま会計
【持ち物】電卓・筆記用具
◎母島
【日時】2月4日（月）午後7時30分～9時
【場所】村民会館　2階会議室
◎父島
【日時】2月7日（木）午後7時30分～9時
【場所】Bしっぷ　2階会議室

●申込・問合せ先　商工会　2―2666

桟橋弁当屋スタッフ募集

【業務内容】船客待合所で弁当販売
【募集人数】若干名
【勤務時間】おがさわら丸入港日午前10時30分～昼の12時30分（実働2時間）
【給与】時給1，２００円～※食品衛生責任者などの資格保持者は優遇します。
【応募方法】電話連絡の後、履歴書（写真添付）を郵送、メールまたはご持参ください。
【選考方法】書類選考後、面接。
詳しくは、お問い合わせください。

●問合せ先
（一社）小笠原村観光協会　2―2587

小笠原諸島返還50周年 実行委員会からのお知らせ

村民の皆様、明けましておめでとうございます。
昨年は小笠原諸島返還50周年という節目の年を迎え、一年を通して各種の記念事業を実施いたしましたが、皆様楽しんでいただけましたでしょうか。
また、記念事業の実施に際しましては、村民の皆様、関係機関、各種団体等大勢の方々のご支援ご協力をいただきましたことに対し、ここにあらためまして、厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。
年は改まりましたが、本年も皆様にとりまして良い年となりますことをお祈りいたします。

●問合せ先　小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会事務局　2―3941

小笠原諸島返還50周年記念自主事業

新アウトリガーカヌー お披露目式（母島）

母島カノー倶楽部では、返還50周年記念自主事業補助金を活用して購入した、新アウトリガーカヌー（ＯＣ６）のお披露目式（体験乗船会）を開催します。皆さまふるってご参加ください。どなたでも参加できます。

【日時】1月3日（木）昼の12時30分～
※荒天中止
【場所】母島脇浜なぎさ公園
【次第】
開会あいさつ
新艇名前発表
お清め
奉納フラ&レイかけ
新艇出艇
希望者による体験乗船会

●問合せ先
母島カノー倶楽部代表　向　哲嗣
０９０―３４４９―５８６４

小笠原諸島返還50周年記念自主事業

中吉丸漂流記 上映会・交流会

江戸時代、陸前高田（岩手県）を出港した中吉丸が遭難して、西之島、母島、父島に漂着。父島の欧米系島民が船の修理を手伝うなど支援。全員、故郷へ無事帰ることができました。
中吉丸歴史継承交流事業実行委員会では、この奇跡の物語を映像化、絵本も制作しました。
映像や絵本を見ながら陸前高田の中吉丸関

環境・自然のページ

ビジターセンターのお知らせ

【１月の開館】おがさわら丸入港日～出港日。
１月 10 日まで毎日開館（ドック中は閉館）
【開館時間】午前８時 30 分～午後５時（夜間～９時）
※イベント・夜間開館については、掲示板のポスターをご覧ください。
【特別展】
■新館「写真で見る小笠原展」開催中
返還からの写真を中心に展示しています。
■旧館「特別展　南硫黄島」開催中
～原生自然 10 年の変化とドローンが捉えた島の全貌～
　前回の調査から 10 年。特別展ではドローンによる島全体の撮影など南硫黄島の自然の新たな側面に迫った最新情報と、過去の調査成果をわかりやすく展示しています。
※１月８日（火）で終了となりますので、お見逃しなく！

●問合せ先
小笠原ビジターセンター　２―３００１

国有林の森林生態系保護地域 入林簡易講習会（父島・母島）

◎国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会（父島・母島）
　次の１及び２の目的で国有林の森林生態系保護地域に入林される場合には、入林申請と利用講習の受講が必要となります。受講を希望される方は、事前に電話でお申込みください。なお、下記講習日に受講できない方は、別途電話にてご相談ください。
　また、許可証及び年間パスの当日交付が必要な方は、事前申請が必要となる場合があります。
１　村民としてレクリエーション目的で指定ルートを利用される方（村民レクリエーション簡易講習）
　父島及び母島の国有林内の指定ルートを利用するための村民向け入林申請受付と簡易講習を実施します。指定ルートを利用するためには、入林申請と講習修了により発行される「年間パス」の携行が必要です。
２調査・研究及び作業等の目的で入林する方（調査研究簡易講習）
　森林生態系保護地域において、調査・研究、同補助及び作業の目的で入林するためには、利用講習の受講と入林申請が必要です。実施時間は、１の簡易講習と同時並行して実施しますので、１の開催時間から受講ください。
※１、２共に有効期間は２年間となります。有効期間を過ぎて引き続きの利用を希望される場合には、再度講習の受講をお願いいたします。
◎父島会場
【日時】１月18日（金）午後３時30分～４時30分
【場所】小笠原総合事務所３階会議室
◎母島会場
【日時】１月11日（金）午後６時～７時
【場所】村民会館２階視聴覚室及び会議室
●必要な物
当日は、住所と年齢が確認できるもの（免許証など）、印鑑及び筆記用具をご持参ください。
●申込・問合せ先
小笠原諸島森林生態系保全センター
２―３４０３
小笠原総合事務所国有林課
２―２１０３

保護地域「ガイドおよび教育指導者向け利用講習会」（父島・母島）

　平成 31 年４月から父島、母島及び聟島の森林生態系保護地域内（国有林）の指定ルートをガイド及び環境教育指導者として利用される方を対象とした新規及び更新のための講習会を開催します。なお、東京都自然ガイドは、南島又は石門の限定です。それ以外の指定ルートを利用する場合には、この講習の受講が必要です。ご不明な点等がありましたらお気軽にお問合せください。
１　対象者
①指定ルートをガイド及び環境教育指導者として利用される方
　②①を受講された方又は小笠原エコツーリズム協議会登録ガイド（陸域ガイド）の方で東平アカガシラカラスバトサンクチュアリー（ＳＡ）の林内歩道２をガイド及び環境教育指導者として利用される方
２　受付期間及び受付時間
～講習前日までの午前８時～午後５時まで（ただし、土日祝日、年末年始の閉庁日及び正午～午後１時 30 分を除く。）
３　受付方法
　受講を希望される方は、受付期間内に希望の講習内容を電話にてお申し込みください。講習当日は、18 歳以上（平成 30 年４月１日現在）であることが証明できるもの（免許証など）、印鑑及び筆記用具をご持参ください。
４　会場及び開催日時
◎父島会場：地域福祉センター２階大会議室
【ガイド及び環境教育指導者（新規・更新）】
《１》２月６日（水）
○新規　午後１時 30 分～５時 30 分
○更新　午後４時～５時 30 分
《２》３月 15 日（金）
（新規）午後１時 30 分～５時 30 分
（更新）午後４時～５時 30 分
※更新の方も新規講習からの受講は可能です。
【ＳＡガイド及び環境教育指導者（新規・更新）】
《１》２月６日（水）午後６時～７時
《２》３月 15 日（金）午後６時～７時
◎母島会場：母島村民会館２階視聴覚室
【ガイド及び環境教育指導者（新規・更新）】
《１》１月 10 日（木）
（新規）午後１時 30 分～５時 30 分
（更新）午後４時～５時 30 分
※更新の方も新規講習からの受講は可能です。
●申込・問合せ先
小笠原諸島森林生態系保全センター
２―３４０３
小笠原総合事務所国有林課
２―２１０３

世界自然遺産のコーナー

兄島視察会の開催

～兄島の今を体感しませんか？～

固有の陸産貝類や昆虫類、植物などの世界遺産の価値の中心であり、かつ重大な課題を抱えている兄島の状況について、保全対策の現場を直接見たり、保全対象の生き物を観察したりすることで、自然環境を保全することや新たな外来種を生み出さないことの意義を理解していただくため、「村民向け兄島視察会」を開催します。

みなさまのご参加お待ちしています。

【日時】1月19日(土)　午前8時～午後3時頃

【視察場所】兄島タマナビーチ～台地上～滝之浦

【募集期間】1月4日（金）～

【募集人数】20名程度（定員になり次第締め切ります。）

【応募資格（①から③すべてに該当する方）】

①小笠原村に住所を有する高校生以上の方

※平成26年1月以降、環境省や村が主催した兄島視察会に初めて参加する方を優先とします。

②体力に自信のある方（目安として、高山経由ジョンビーチの遊歩道、乳房山遊歩道が余裕を持って歩ける程度）

※途中、１００m前後の急傾斜な箇所があり、その一部の岩場の急斜面ではロープを伝って登り下りする場所があります。また、視察するコース上の道はあくまで作業用の道であることから足場が悪く、想像以上に体力を消耗します。

③滑り止めのしっかりした靴（登山靴、スパイク足袋など）をお持ちの方

※ヘルメット・手袋は貸与します。

●申込・問合せ先

環境課環境係　２―３１１１

小笠原世界遺産センターのお知らせ

小笠原世界遺産センターでは、小笠原諸島世界自然遺産の価値として認められている小笠原固有のカタツムリや昆虫の生体展示の他、世界遺産地域内で行われている取組を紹介しています。

【開館日】おがさわら丸入港日～出港日

※おがさわら丸ドック期間中は平日のみ開館

【開館時間】午前9時～午後5時

※詳細は小笠原自然情報センターホームページで確認できます。

◎インスタ映え選手権開催中（～1月31日）

小笠原高校の1年生が兄島野外活動の際に撮影した選りすぐりの1枚にコメントを付け、インスタグラム風にして展示しています。高校生の作品に「いいね」をしにぜひお越しください。

●問合せ先

環境省小笠原自然保護官事務所　２―７１７４

小笠原諸島世界自然遺産地域連絡会議の開催

地域と共生した世界自然遺産地域の適正な管理のあり方を検討するため、地域連絡会議を開催します。会議では、世界遺産にまつわる地域課題への対応状況の報告・検討を行います。

傍聴を希望する方は直接会場へお越しください。

【日時】1月28日（月）午後4時～6時

【会場】

《父島》小笠原世界遺産センター会議室

《母島》母島村民会館会議室

《内地》関東地方環境事務所会議室

●問合せ先

環境省小笠原自然保護官事務所　２―７１７４

母島新夕日ヶ丘　道づくりボランティアの募集

母島新夕日ヶ丘において、専門家を招き、現地にある石や木を利用した近自然工法による道づくりを行います。ぜひご参加ください。

【作業日】2月6日(水)～10日(日)

【作業場所】母島新夕日ヶ丘

【集合場所・時間】現地集合・現地解散　各日午前9時（正午解散予定）

【申込方法】2月5日までに電話にて、申込先までお申し込みください。

【服装・持ち物】作業しやすい服装、飲み物など（軍手は支給します。）

※事前申込制です。

※雨天中止

【主催】環境省小笠原自然保護官事務所

●申込・問合せ先

小笠原環境計画研究所　３―７５５５

コラム　タンジュンレボリューション？

最近、鳥のさえずりに関する本を読んだ。ジュウシマツという鳥は、大人の鳥から歌を学び、だんだんと歌を身に付けるそうだ。

ザトウクジラのオスも歌を奏でることで知られるが、この本を読んでからというもの、彼らの歌の発達過程が気になってしようがない。鳥と同じように、最初はおぼつかない歌を歌っているのだろうか。クジラの長期観察は難しいため、詳しくはわかっていないのが現状だ。

２０１３年に歌を歌うオスクジラの体長を調べた論文が発表されている。その論文によると、ハワイの海域で歌を記録したオスクジラの体長は、10・7メートルから13・6メートルの大きさであり、体長から判断するに、15％の個体が未成熟と考えられたそうだ。未成熟オスは成熟オスから歌を学んでいたりするのだろうか。

ちなみに、昨年発表された最新の論文では、ザトウクジラの歌の学習能力には限界があることがほのめかされている。歌の構造は年々複雑なものへと進化していくのだが、ひたすら複雑になり続けるわけではなく、時折、「単純化革命」がおこる年があるという。複雑な歌がメスに好まれるのであれば、どんどん複雑になっていくと想像してしまうが、実際は

そうではないようだ。
　多くの研究がなされているクジラの歌だが、まだまだ未知なことが沢山ある。ぜひとも一頭の歌い手に密着取材をお願いしたいものである。

【クジラの尾ビレ写真提供のお願い】
　ザトウクジラの来遊履歴や回遊ルートを解明するために、尾ビレ写真を用いた個体識別調査を行っています。尾ビレ裏側が大きく映った写真をお持ちで、調査にご協力いただける方は、是非ＯＷＡまでご連絡をお願いします。

●問合せ先
一般社団法人　小笠原ホエールウォッチング協会 2―3215

海洋センターだより その212
―スクスク成長しています―

　あけましておめでとうございます。産卵・ふ化シーズンが無事終了し、海洋センターにもようやく、少しばかりゆっくりとした時間が流れはじめました。調査にご理解・ご協力いただいた島民の皆様方、どうもありがとうございました。
　さて、昨年小笠原海洋センターのふ化場で産まれた子ガメたちは、だいぶ大きくなってきました。生まれたばかりは体重25グラムほど、甲羅の縦の長さが5センチほどと、とても小さかったのですが、5カ月たった現在は体重1．5キロ、甲羅の長さも20センチと、すくすくと逞しく成長しています。お正月に大村海岸で行われる毎年恒例の「正月放流」では、この2018年産まれの子カメたちを初放流する予定です。皆さまお誘い合わせの上、ぜひ子ガメたちの旅立ちを見守りにきてください。
　ご存知の方も多いと思いますが、海洋センターでは3頭の白いウミガメ（まさきち、チビちゃん、からあげ）を飼育しています。白い動物は神様の使いと称されることもあり、なんとなく神秘的なイメージがありますよね。初夢で「一富士、二鷹、三茄子（四扇、五煙草、六座頭と続くそうです）」の夢を見ると縁起がいいと言われていますが、そこに「七亀」ということで、お正月はぜひ縁起のいい白変種のウミガメを見に来てはいかがでしょうか？皆さんのお越しをお待ちしています。
　本年も、どうぞよろしくお願い致します。

―村民ボランティア募集―
　ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。月1回でも構いませんので興味のある方はご連絡ください。

●問合せ先　小笠原海洋センター
2―2830
認定ＮＰＯ法人エバーラスティング・ネイチャー　https://bonin-ocean.net

◎マイマイのイマ
第四十五貝「ゼツメツからのフッカツ」

　ある少年漫画では、星入りの七つのボールを集めると偉大なるドラゴンが現れて、死んでしまった仲間を復活させたいという願いを叶えてくれます。
　現実世界ではそんなことは起こらない、こともないのかもしれません。
　第十三貝の記事でご紹介し、勝手に「トモシビ」エンザガイと名づけた小さな絶滅危惧のマイマイ。これが実は、絶滅認定されていた「ハタイ」エンザガイだということがわかりました。
　遺伝子の分析から父島の半島の先っちょで見つかった「トモシビ」が、小さな無人島にいる種類と仲間であること、殻の形の解析から、七十年以上前から生きた個体が見つからなかった絶滅種「ハタイ」の殻とも同種であることが証明されたのです(Hirano et al, 2018)。

　僕らは全能の神ではありません。でも、発見、分析、育成のテクニックを駆使して、島のマイマイたちのゼツメツからのフッカツを手伝うことができます。
　父島の半島にいた集団は残念ながらその後、ニューギニアヤリガタリクウズムシの影響を受けて再び姿を消してしまい、僕らはそれまでに彼らの繁殖技術を完成させられませんでした。せっかく復活した絶滅種を、また絶滅させてしまうことのないよう、残された小さな島の灯は大切に守り続けたいものです。

【文】自然環境研究センター　森英章【イラスト】橋本愛　【引用文献】Hirano, T., Wada, S., Mori, H., Uchida, S., Saito, T., & Chiba, S. (2018) J. Mollu. Stud., 84(2), 148–15.

けんこう通信

村民課福祉係
第２２７号

あなたの健診結果で気になる項目はありましたか？

毎年の健診結果は、あなたの体の今の状態を示す鏡です。健診で異常が見つかったら、それが大変な兆候なのか、まだ生活改善で防げる状態なのかを確かめて、適切に対処することが大切です。
結果の見方のポイントを知って、あなたの健康づくりに活かしましょう。

ポイント①

「異常はあるか？ある場合はどのレベルか？」

健診結果に異常があった場合、「保健指導判定値」と「受診勧奨判定値」の二つのレベルがあります。異常が「保健指導判定値」の範囲でしたら、生活改善で治せるレベルです。「受診勧奨判定値」の範囲の場合は、異常が病気のレベルにまで進行しているおそれがあります。すぐに医療機関を受診してください。

ポイント②

「結果がだんだん悪くなっていないか？」

結果が正常な範囲でも、年々異常値に近づいてきているときは危険信号です。今の生活習慣に問題はないかチェックし、改善に取り組みましょう。

ポイント③

「メタボのおそれはあるか？」

健診結果で「メタボ」や「予備群」という判定になっていないか確認してください。メタボや予備群の場合、血管の老化である動脈硬化が急速に進行し、心臓病や脳卒中など深刻な病気になるおそれがあります。

メタボは放っておくと・・・・・

心臓病発症の危険

31倍

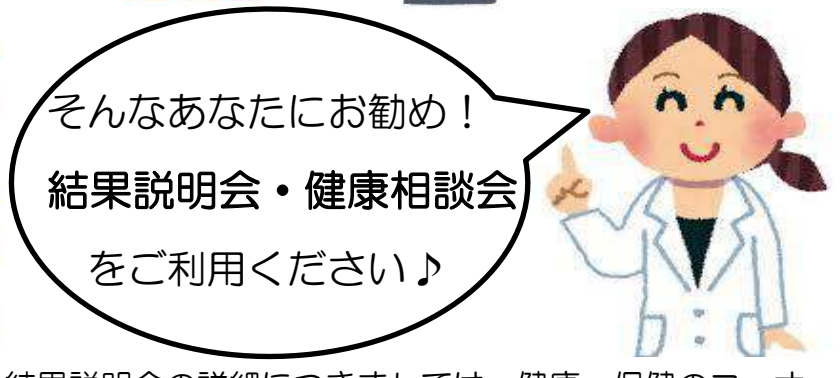
※リスクがない人の危険度を１とした場合

「結果説明会・健康相談会」

母島　１月７日(月)１８時半～２０時
　　８日(火)８時～１１時

父島　１月９日(水)13時半～１７時半
　　１０日(木)９時～１２時・１８時半～２０時

管理栄養士、健康運動指導士、保健師が結果の見方、生活改善の方法を丁寧にご説明します。夜間帯も開催予定ですので、お気軽にご参加ください！！



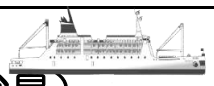
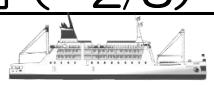
結果説明会の詳細につきましては、健康・保健のコーナーをご覧ください☆

クジラ・保健師：あけましておめでとうございます！
保健師：クジラさん、健康診断の結果はいかがでしたか？
クジラ：太っていないのに血圧とか血糖値が年々高くなっていました。どうしてだろう？
保健師：肥満でなくても、不健康な生活習慣や加齢による代謝機能の低下などが原因で、検査値の異常があらわれやすくなります。
クジラ：そうだったのか。若い頃と生活を変えていないから大丈夫かなと思っていたけど・・・健康のために何か始めようかな。
保健師：結果説明会では、生活改善のポイントをお伝えしています。是非お越しください♪

クジラの伝言板

村民課福祉係
2−3939

1月のカレンダー

日付	曜日	行　事　予　定	日付	曜日	行　事　予　定
1	火	元旦 成人式（父島） 海びらき	16	水	出港日  ヘルスアップ教室（父島）
2	水	成人式（母島） 新春羽根つき大会（母島）	17	木	都ヤギ排除 乳幼児健診・歯科健診（父島）
3	木	出港日 アウトリガーカヌーお披露目式（母島） 土曜剣道教室	18	金	小笠原凧作り方教室（母島～20日） 都ヤギ排除 国有林保護地域入林講習（父島）
4	金	ぎんねむ寮賄委託申込開始（～18日） 兄島視察会募集開始 土曜剣道教室	19	土	小笠原小学校学校公開・道徳授業地区公開講座 兄島視察会
5	土	土曜剣道教室	20	日	ロードレース大会 高校図書室開放
6	日	ギャラクティック・キッズ（日食） 土曜剣道教室 武道始式 高校図書室開放	21	月	都ヤギ排除 育児学級（親子ヨガ・父島）
7	月	入港日 乳幼児計測会（母島） 健康診断結果説明会（母島～8日） ロードレース大会申込〆切 おが丸タオルプレゼント（～2/1）	22	火	
8	火	中吉丸漂流記上映会・交流会（父島）	23	水	都ヤギ排除
9	水	母島分団出初式 村民相談 健康診断結果説明会（父島～１０日） 中吉丸漂流記上映会・交流会（母島） 母島巡回労働相談 ははじま丸ドック開始（～2/8）	24	木	行政相談 村介護福祉士申込〆切 都ヤギ排除
10	木	出港日  定期予防接種 国有林ガイド教育指導者向利用講習（母島）	25	金	電話による無料法律相談 都ヤギ排除
11	金	都ヤギ排除 国有林保護地域入林講習（母島）	26	土	さざんくろす体験航海（父島）
12	土	福祉バザー	27	日	母島小中学校学校公開・学習発表会 ロードレース大会予備日 高校図書室開放
13	日	入港日 高校図書室開放	28	月	世界自然遺産地域連絡会議
14	月	成人の日 小笠原村消防団出初式 東京都交響楽団小笠原公演（父島）	29	火	
15	火	農業委員会候補者募集（～2/12） 東京都交響楽団小笠原公演（母島）	30	水	小笠原中学校学校公開（～2/２）
			31	木	償却資産の申告・固定資産税の減免申請〆切 村一般事務・技術職員申込〆切 小笠原・母島小学校非常勤職員募集